

## 6. グラフで見る2009年のデータ

## 2009年の解析結果のまとめ

### 1. 良性腫瘍の部位別登録数と登録割合

男性の良性腫瘍の登録数は7,955例であり、その中で最も多かったのは結腸5,057例（63.6%）で、次いで皮膚603例（7.6%）、直腸558例（7.0%）であり、結腸と直腸で良性腫瘍の70.6%を占めていた。次に多いのが胃542例（6.8%）、結合組織465例（5.8%）であった。（図1-1、表1-1）

女性の良性腫瘍の登録数は8,111例であり、その中で最も多かったのは結腸2,678例（33.0%）で、次いで子宮体部1,516例（18.7%）、皮膚914例（11.3%）、卵巣732例（9.0%）、結合組織430例（5.3%）であった。（図1-2、表1-2）

### 2. 悪性腫瘍の部位別登録数と登録割合

男性の悪性腫瘍の登録数は10,921例であり、その中で最も多かったのは胃2,250例（20.6%）であり、次いで結腸1,584例（14.5%）、前立腺1,538例（14.1%）、肺953例（8.7%）、直腸902例（8.3%）であった。（図2-1、表2-1）

女性の悪性腫瘍の登録数は8,433例であり、その中で最も多かったのは乳房1,892例（22.4%）であり、次いで結腸1,174例（13.9%）、胃975例（11.6%）、子宮頸部566例（6.7%）、直腸486例（5.8%）であった。結腸と直腸を合わせた大腸がんの登録数は1,660例（19.7%）で、近年乳がんの登録数を上回っていたが、2007年以降は乳がんが最も多くなっている。（表2-2、表2-2）

### 3. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録数・登録率（人口10万対）（図3-1、3-2、3-3、表3-1、3-2）

二次保健医療圏別に登録数をみると、男性では広島が4,748例で最も多く、次いで呉1,155例、福山・府中1,132例、尾三1,020例、広島西542例、広島中央666例、備北506例であった。医療圏不明は744例（6.8%）で、昨年の医療圏不明割合（19.5%）より大幅に減少していた。女性では、広島が3,648例で最も多く、次いで福山・府中955例、呉914例、尾三722例、広島中央480例、広島西366例、備北341例だった。医療圏不明は578例（6.9%）で、男性と同様に昨年の21.2%よりもずいぶん改善されていた。

二次保健医療圏別の登録率（人口10万対）は、男性では備北が495.4でもっとも高く、次いで、広島482.5、呉455.3と続いていた。福山・府中は266.7と他の圏域の半分程度であった。女性では、広島、呉、備北が350前後と高く、広島西、広島中央、尾三が300前後、福山・府中が229.0と低くなっていた。

福山・府中圏域では、昨年まで多数の症例を登録している2施設からの病理診断報告書に住所の記載がなく、それらの登録症例が医療圏不明として取り扱われたため、登録率が見かけ上低くなっていたが、今年の集計では、そのうちの1施設の住所が登録されるようになっ

たため、登録数が増加していた。

2009年の登録では、住所不明割合が8.1%と改善されたが、福山・府中圏域だけでなく、他の圏域での登録率も、見かけ上低くなっていると考えられる。二次保健医療圏別の登録率の解釈には注意が必要である。

#### 4. 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度（I/M比）

I/M比は罹患数を死亡数で除したものであり、地域がん登録（臨床登録）において登録精度（カバー率）の指標として用いられる。ここでは、罹患数を登録数に置きかえて、「登録数／死亡数比」をI/M比として考えて、参考値として算出した。I/M比が大きいほど登録状況がよいことを示す。

二次保健医療圏別には、男女とも登録率の高かった圏域（広島、広島西、呉、備北）でI/M比が男女ともに2程度であったのに対して、登録率の低かった圏域（広島中央、福山・府中、尾三）では1程度と低かった。しかしながら、福山・府中は登録施設数の住所登録が改善されたことにより昨年の1程度から1.5前後に精度は向上していた。（表4）

#### 5. 悪性腫瘍の部位別死亡者数と死亡割合

広島県における男性の悪性腫瘍死亡数は4,639人で、肺が1,151人（24.8%）と最も多く、次いで胃693人（14.9%）、肝臓632人（13.6%）、であった。（図5-1、表5-1）

女性の悪性腫瘍死亡数は3,156人で、肺が435人（13.8%）で最も多く、次いで胃374人（11.9%）、結腸324人（10.3%）であった。（図5-2、表5-2）

#### 6. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対、1985年日本モデル人口で調整）

二次保健医療圏別悪性腫瘍死亡数は、男性では広島が最も多く1,809人、次いで福山・府中867人、呉578人、尾三550人、広島中央371人、広島西234人、備北230人であった。死亡率を二次保健医療圏別に見ると、広島中央196.8が最も高く、次いで呉192.1、福山・府中186.4、尾三179.5、広島西171.1、広島168.3、備北167.4であった。すべての二次保健医療圏で肺がんの死亡率が最も高かった。（図6-1、6-2、表6-1）

一方、女性の二次保健医療圏別悪性腫瘍死亡数は広島が最も多く1,324人、次いで福山・府中555人、呉384人、尾三376人、広島中央227人、広島西152人、備北138人であった。また死亡率は、二次保健医療圏別に見ると、呉95.1が最も高く、次いで尾三89.3、広島87.9、福山・府中85.0、広島西71.9であった。部位別には、広島、広島中央、福山・府中で肺がんの死亡率が最も高かったが、広島西、呉、尾三では乳がん、備北では結腸がんの死亡率が最も高かった。（図6-1、6-3、表6-2）

7. (参考) 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率(人口10万対、1985年日本人モデル人口で調整)

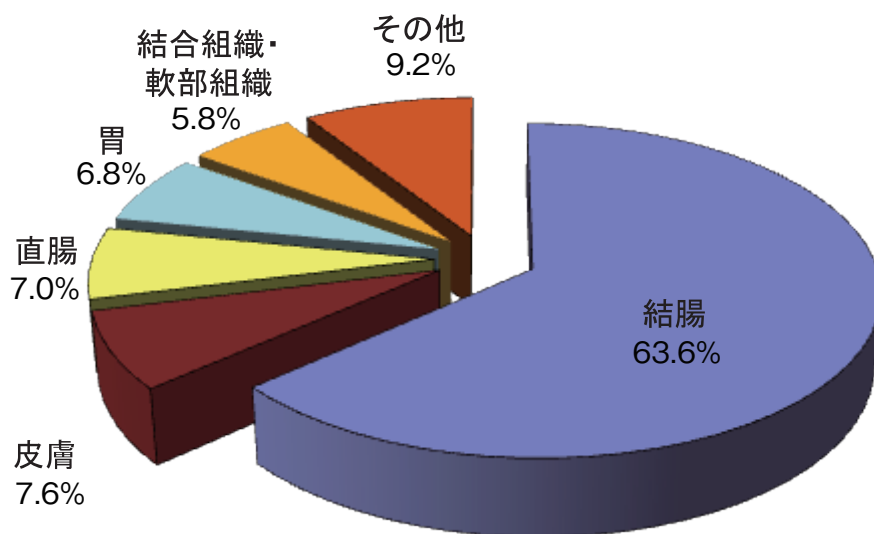
広島県における悪性腫瘍死亡数は男性4,607人、女性3,142人、合計7,749人であった。悪性腫瘍死亡率(人口10万対)は、男性では全国が183.3に対し広島県は179.2、女性では全国が92.2に対し広島県は88.1でほぼ全国のがん死亡率と同程度であった。主要部位別にみると、男性、女性ともに肝臓がんの死亡率が全国よりも高かった。(表7-1、7-2)

8. (参考) 悪性腫瘍の主要部位別登録数・登録割合の経年変化(1993~2009年)

男性の悪性腫瘍登録数は、1993年の5,919例から2009年の10,921例と増加していた。全期間を通して胃がんが最も多く年間1,800例前後であったが、2006年以降にさらに増加傾向となり、2009年には2,250例になった。次いで結腸がんが2003年以降年間1,300例前後であったが、2008年以降に1,500例を越え、2009年には1,584例とさらに増加傾向がみえる。前立腺がんは1990年代後半から急激に登録数が増加し、1993年から2000年までの間に約4倍に増加した。その後2003年から2008年まで1,100~1,200例程度で推移していたが、2009年に1,538例と増加した。また肺がん、直腸がん、膀胱がんも登録数の増加が著しい。全体に占める割合は、胃がんは約30%から約20%に低下していた。前立腺がんが5.1%だったのが14.1%まで増加しており、登録数全体に対する割合が大きく増加していた。(図8-1、図8-2、表8-1)

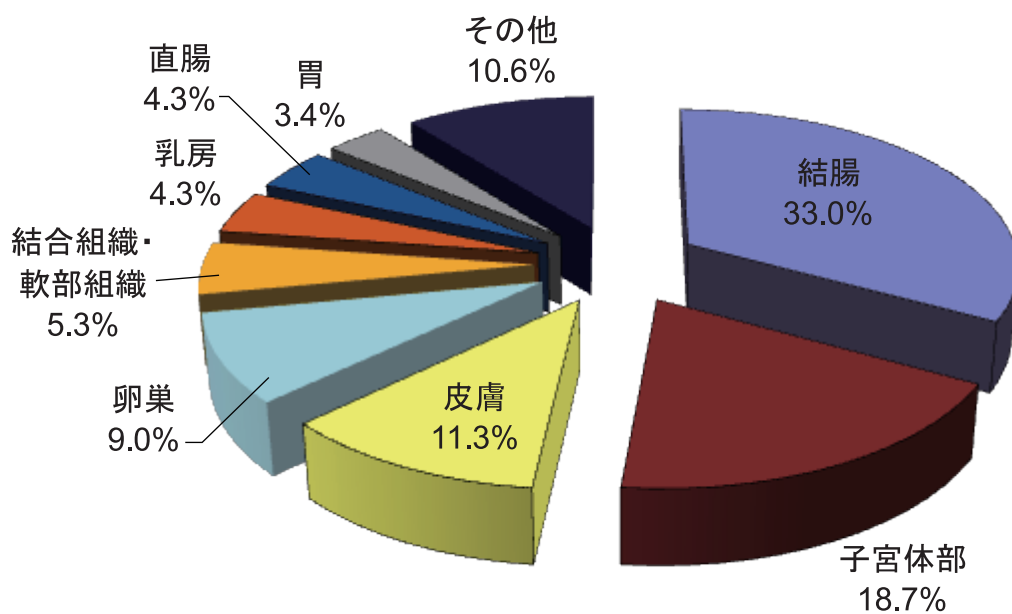
女性の悪性腫瘍登録数は、1993年の4,645例から2009年の8,433例と増加していた。1993年から1997年までは胃がんがもっとも多く、1997年から2002年までは胃がん、結腸がん、乳がんが年間800例から900例と同程度であった。2004年以降は、乳がんの登録数が急激に増加し、2009年には1,892例となっており、1997年から2007年までの10年間で約2.6倍になっていた。2000年代に入ってから乳がんの急激な増加は、ピンクリボン運動の推進やコアニードル生検の普及、2009年以降の乳がん検診無料クーポン配布等が影響していると考えられる。また、肺がんは1997年までは200例以下であったが、2000年以降の増加が著しく、2009年には483例となっていた。子宮頸がん、甲状腺がんも2005年以降に徐々に増加傾向が見られる。(図8-3、図8-4、表8-2)

## 1. 良性腫瘍の部位別登録数・登録割合



(登録数 7,955 例)

図1-1 良性腫瘍の部位別登録割合 (男性、2009年)



(登録数 8,111 例)

図1-2 良性腫瘍の部位別登録割合 (女性、2009年)

表 1 - 1 良性腫瘍の部位別登録数・登録割合（男性、2009年）

	登録数	割合（％）
結 腸	5,057	63.6
皮 膚	603	7.6
直 腸	558	7.0
胃	542	6.8
結合組織・軟部組織	465	5.8
そ の 他	730	9.2
合 計	7,955	100.0

表 1 - 2 良性腫瘍の部位別登録数・登録割合（女性、2009年）

	登録数	割合（％）
結 腸	2,678	33.0
子 宮 体 部	1,516	18.7
皮 膚	914	11.3
卵 巣	732	9.0
結合組織・軟部組織	430	5.3
乳 房	351	4.3
直 腸	349	4.3
胃	278	3.4
そ の 他	863	10.6
合 計	8,111	100.0

## 2. 悪性腫瘍の部位別登録数・登録割合

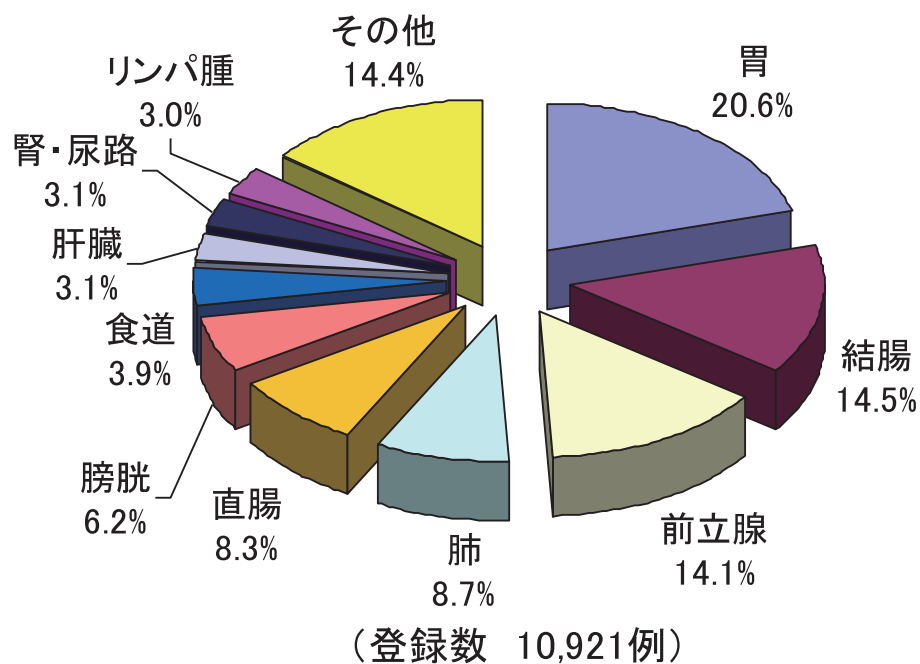


図 2-1 悪性腫瘍の部位別登録割合 (男性、2009年)

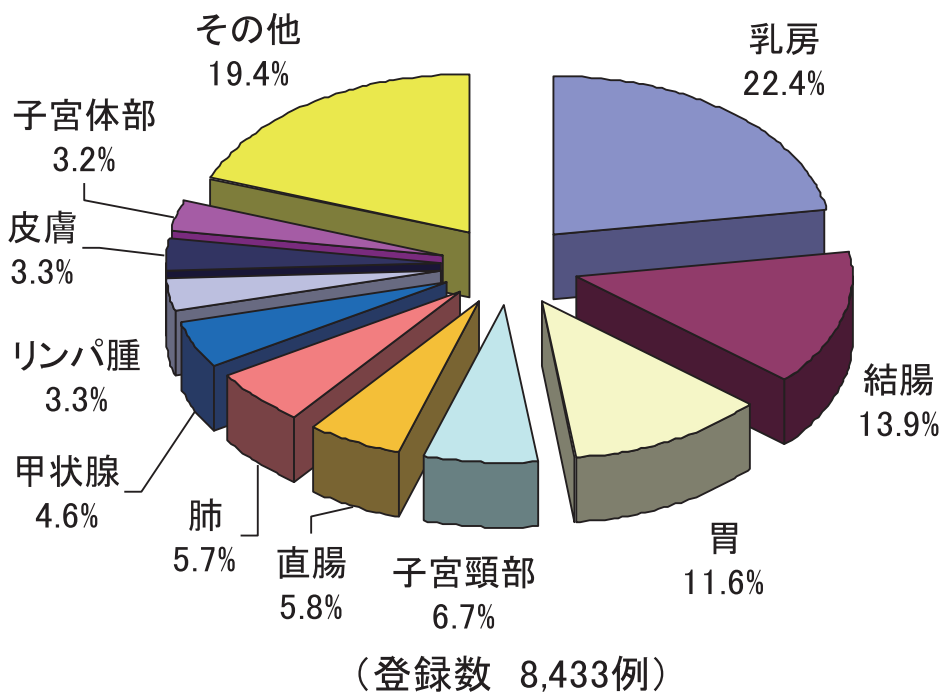


図 2-2 悪性腫瘍の部位別登録割合 (女性、2009年)

表2-1 悪性腫瘍の部位別登録数・登録割合（男性、2009年）

	登録数	割合（%）
胃	2,250	20.6
結腸	1,584	14.5
前立腺	1,538	14.1
肺	953	8.7
直腸	902	8.3
膀胱	672	6.2
食道	429	3.9
肝臓	344	3.1
腎・尿路	342	3.1
リンパ腫*	333	3.0
その他	1,574	14.4
合計	10,921	100.0

表2-2 悪性腫瘍の部位別登録数・登録割合（女性、2009年）

	登録数	割合（%）
乳房	1,892	22.4
結腸	1,174	13.9
胃	975	11.6
子宮頸部	566	6.7
直腸	486	5.8
肺	483	5.7
甲状腺	390	4.6
リンパ腫*	282	3.3
皮膚**	281	3.3
子宮体部	272	3.2
その他	1,632	19.4
合計	8,433	100.0

\* 白血病は含まない

\*\* 悪性黒色腫は含まない



### 3. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率 (人口10万対、1985年日本モデル人口で調整)

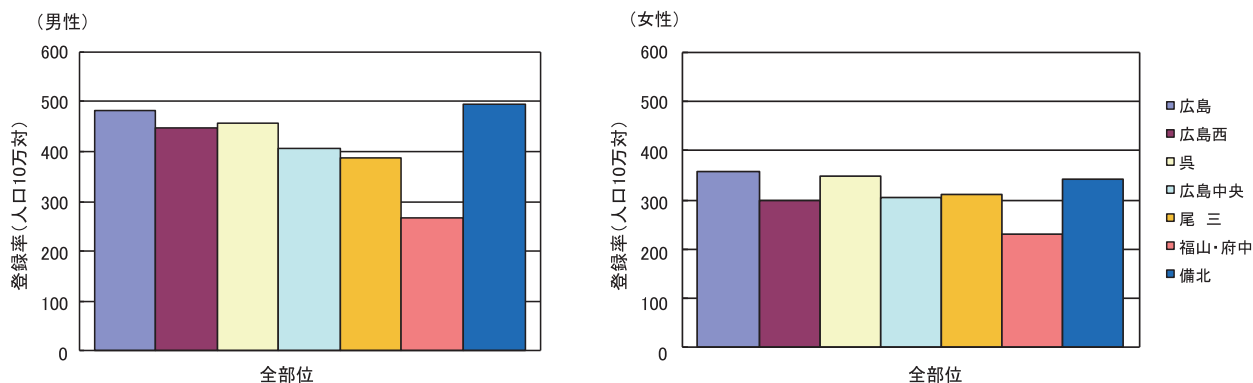


図3-1 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍全部位の登録率

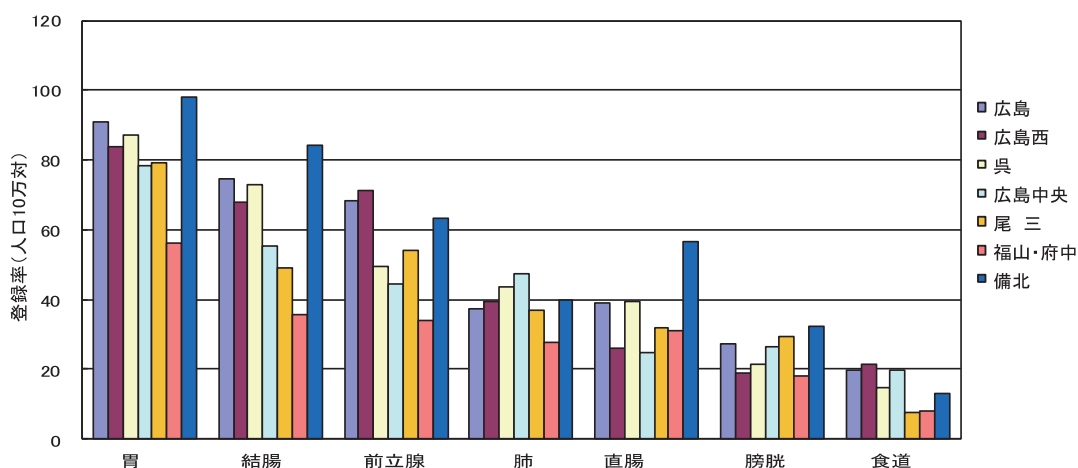


図3-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録率 (男性、2009年)

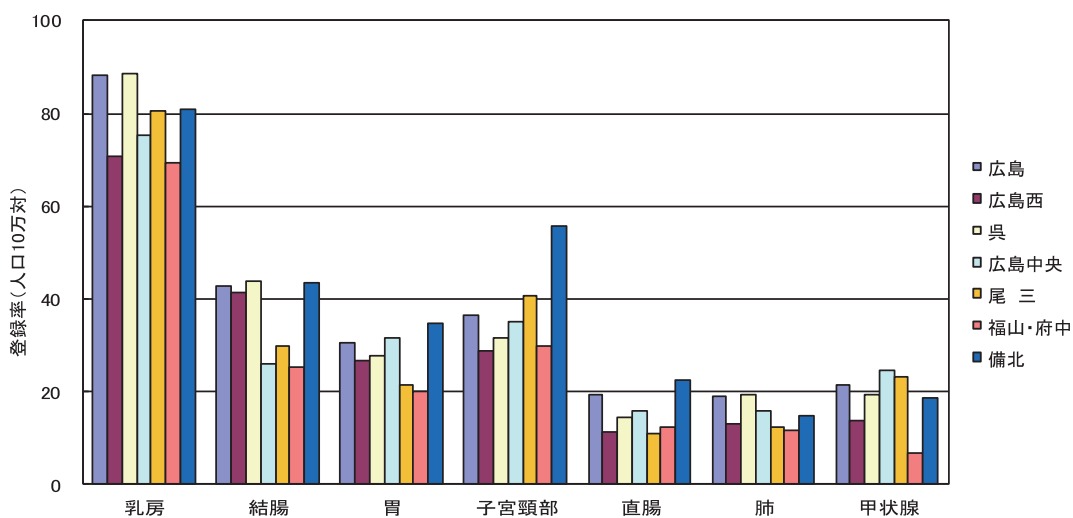


図3-3 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の登録率 (女性、2009年)

表3-1 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率 男性（人口10万対）

医療圏 部 位	登 録 数（登録率）						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
胃	907 (90.8)	104 (84.0)	243 (87.3)	132 (78.3)	212 (79.3)	248 (56.0)	115 (98.2)
結 腸	735 (74.8)	80 (68.1)	176 (73.0)	93 (55.2)	131 (49.2)	151 (35.5)	81 (84.3)
前 立 腺	722 (68.2)	94 (71.2)	150 (49.4)	83 (44.3)	156 (53.9)	162 (34.0)	78 (63.2)
肺	369 (37.5)	53 (39.6)	114 (43.6)	78 (47.2)	95 (36.9)	117 (27.5)	39 (40.0)
直 腸	376 (39.2)	30 (26.0)	97 (39.5)	40 (24.9)	83 (32.0)	120 (31.2)	46 (56.5)
膀 胱	282 (27.3)	24 (18.8)	60 (21.2)	48 (26.3)	84 (29.5)	86 (18.2)	36 (32.3)
食 道	193 (19.8)	26 (21.2)	37 (14.8)	33 (19.8)	19 (7.7)	35 (8.2)	12 (13.0)
そ の 他	1,164 (124.9)	131 (117.1)	278 (126.6)	159 (109.2)	240 (98.4)	213 (56.0)	99 (108.0)
合 計	4,748 (482.5)	542 (446.1)	1,155 (455.3)	666 (405.3)	1,020 (387.0)	1,132 (266.7)	506 (495.4)

医療圏不明744例 県外 408例

表3-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍登録数・登録率 女性（人口10万対）

医療圏 部 位	登 録 数（登録率）						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
乳 房	792 (88.2)	74 (70.6)	195 (88.5)	108 (75.4)	160 (80.5)	244 (69.4)	55 (80.9)
結 腸	506 (42.6)	60 (41.4)	146 (43.7)	53 (26.0)	103 (29.6)	124 (25.0)	68 (43.2)
胃	392 (30.5)	42 (26.6)	109 (27.6)	57 (31.4)	89 (21.4)	118 (19.9)	50 (34.6)
子宮頸部	258 (36.3)	21 (28.5)	40 (31.4)	35 (34.9)	47 (40.6)	77 (29.7)	23 (55.8)
直 腸	218 (19.3)	17 (11.0)	44 (14.3)	29 (15.5)	37 (10.8)	65 (12.1)	22 (22.2)
肺	215 (18.8)	18 (13.0)	63 (19.3)	29 (15.6)	38 (12.3)	57 (11.3)	15 (14.6)
甲 状 腺	188 (21.4)	13 (13.6)	33 (19.2)	31 (24.6)	43 (23.0)	23 (6.5)	9 (18.3)
そ の 他	1,079 (100.0)	121 (94.3)	284 (105.5)	138 (81.3)	255 (93.7)	247 (55.2)	99 (71.9)
合 計	3,648 (357.2)	366 (299.1)	914 (349.6)	480 (304.7)	772 (311.9)	955 (229.0)	341 (341.6)

医療圏不明578例 県外 379例

注) 登録率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

#### 4. 医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度（I/M比）

表4 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍の登録精度

	男 性			女 性		
	登録数	死亡数	I/M 比	登録数	死亡数	I/M 比
広島県全体	10,513	4,639	2.3	8,054	3,156	2.6
広島	4,748	1,809	2.6	3,648	1,324	2.8
広島西	542	234	2.3	366	152	2.4
呉	1,155	578	2.0	914	384	2.4
広島中央	666	371	1.8	480	227	2.1
尾三	1,020	550	1.9	772	376	2.1
福山・府中	1,132	867	1.3	955	555	1.7
備北	506	230	2.2	341	138	2.5

注1) 広島県外住所のものは除く

注2) 医療圏不明があるために、圏域別登録数の合計は県全体と一致しない

## 5. 悪性腫瘍の部位別死亡者数・死亡割合

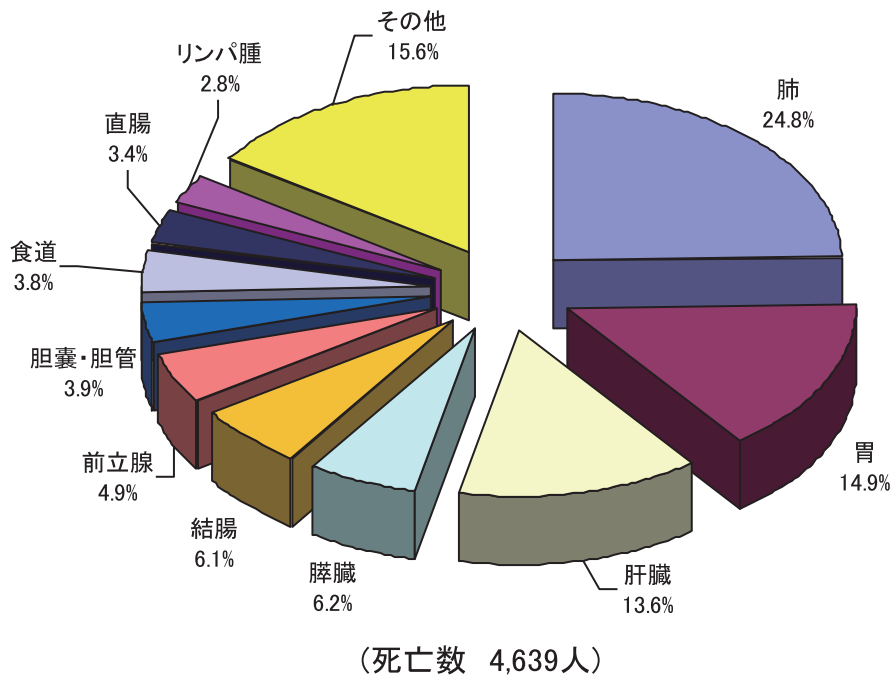


図5-1 悪性腫瘍死亡の部位別割合（男性、2009年）

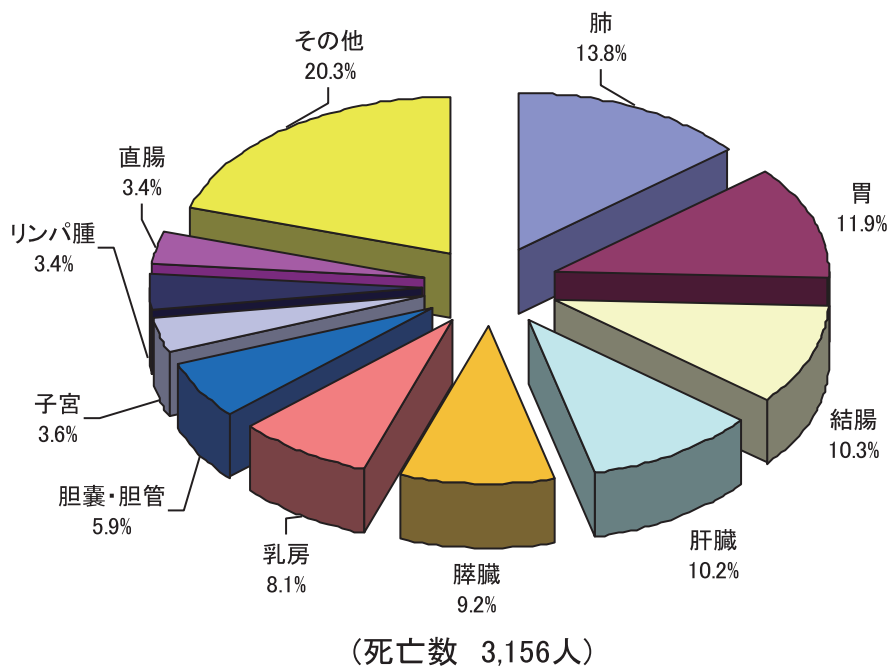


図5-2 悪性腫瘍死亡の部位別割合（女性、2009年）

表5-1 悪性腫瘍の部位別死亡者数・死亡割合（男性、2009年）

	死亡数	割合（％）
肺	1,151	24.8
胃	693	14.9
肝臓	632	13.6
膵臓	286	6.2
結腸	282	6.1
前立腺	226	4.9
胆嚢・胆管	183	3.9
食道	175	3.8
直腸	159	3.4
リンパ腫*	130	2.8
その他	722	15.6
合計	4,639	100.0

表5-2 悪性腫瘍の部位別死亡者数・死亡割合（女性、2009年）

	死亡数	割合（％）
肺	435	13.8
胃	374	11.9
結腸	324	10.3
肝臓	322	10.2
膵臓	291	9.2
乳房	256	8.1
胆嚢・胆管	185	5.9
子宮	114	3.6
リンパ腫*	107	3.4
直腸	106	3.4
その他	642	20.3
合計	3,156	100.0

\*白血病は含まない

## 6. 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率 (人口10万対、1985年日本モデル人口で調整)

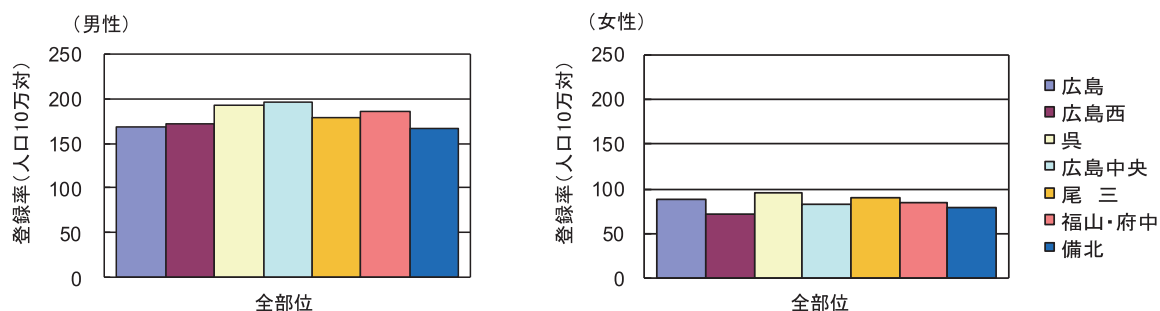


図6-1 二次保健医療圏別にみた悪性腫瘍全部位の死亡率

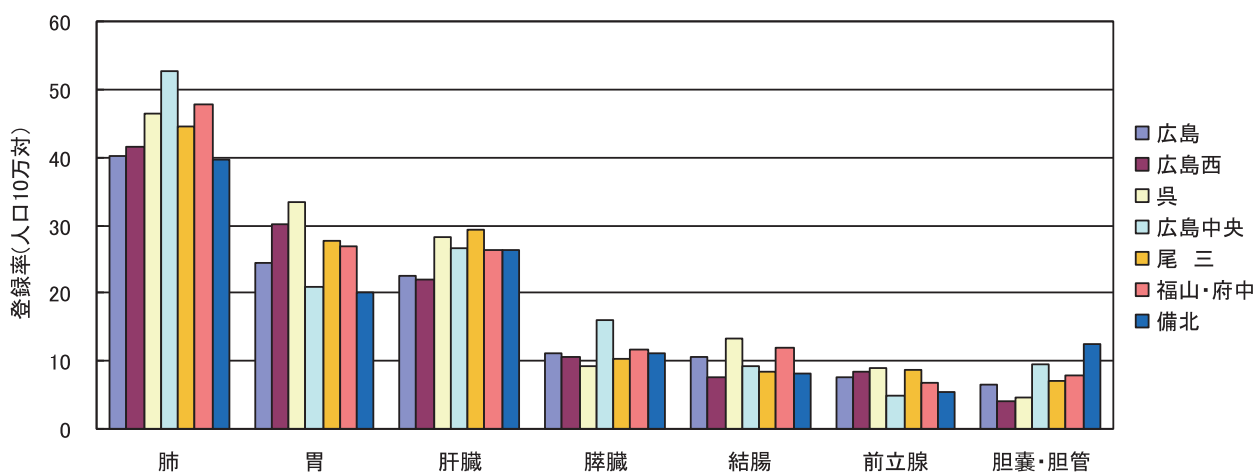


図6-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の死亡率(男性、2009年)

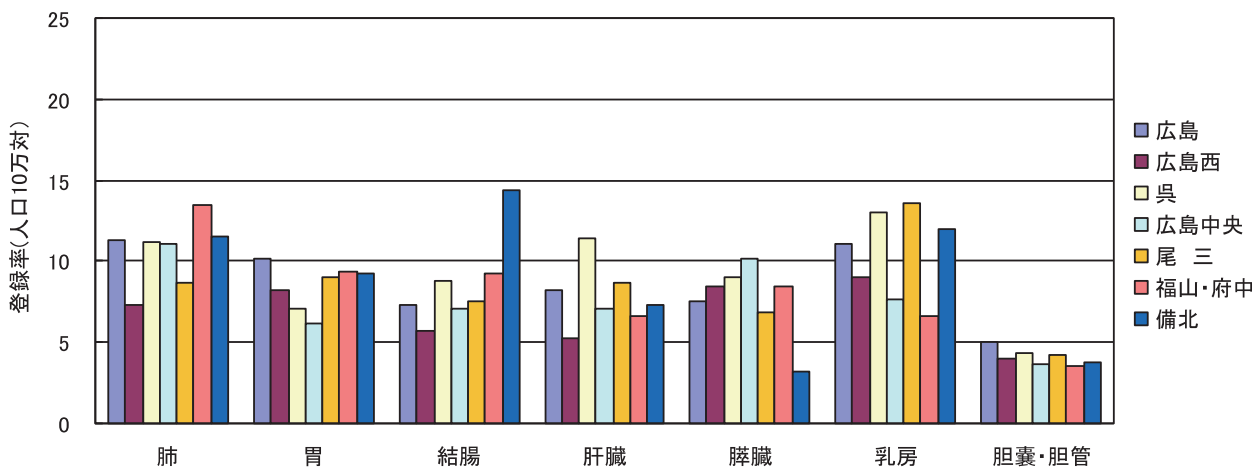


図6-3 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍の死亡率(女性、2009年)

表6-1 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率 男性（人口10万対）

医療圏 部 位	死 亡 数（死亡率）						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	432 (40.2)	60 (41.5)	141 (46.4)	99 (52.6)	136 (44.5)	229 (47.7)	54 (39.6)
胃	265 (24.4)	41 (30.1)	100 (33.5)	41 (20.8)	84 (27.7)	129 (26.8)	33 (20.2)
肝 臓	236 (22.6)	29 (21.9)	85 (28.2)	46 (26.6)	87 (29.4)	119 (26.4)	30 (26.2)
膵 臓	115 (11.0)	14 (10.6)	26 (9.2)	32 (15.9)	31 (10.2)	52 (11.7)	16 (11.0)
結 腸	116 (10.7)	10 (7.6)	40 (13.2)	20 (9.2)	29 (8.5)	53 (11.9)	14 (8.1)
前立腺	89 (7.5)	13 (8.4)	32 (8.9)	11 (5.0)	33 (8.6)	37 (6.8)	11 (5.5)
胆嚢・胆管	70 (6.5)	7 (4.2)	15 (4.7)	18 (9.6)	22 (7.1)	35 (7.9)	16 (12.5)
そ の 他	486 (45.3)	60 (46.8)	139 (48.0)	104 (57.1)	128 (43.6)	213 (47.3)	56 (44.3)
合 計	1,809 (168.3)	234 (171.1)	578 (192.1)	371 (196.8)	550 (179.5)	867 (186.4)	230 (167.4)

表6-2 二次保健医療圏別・部位別にみた悪性腫瘍死亡数・死亡率 女性（人口10万対）

医療圏 部 位	死 亡 数（死亡率）						
	広 島	広島西	呉	広島中央	尾 三	福山・府中	備 北
肺	179 (11.3)	20 (7.3)	57 (11.2)	29 (11.1)	46 (8.7)	88 (13.5)	16 (11.5)
胃	161 (10.2)	18 (8.2)	33 (7.1)	24 (6.2)	47 (9.0)	68 (9.4)	23 (9.3)
結 腸	123 (7.3)	13 (5.7)	45 (8.8)	19 (7.1)	41 (7.5)	65 (9.2)	18 (14.4)
肝 臓	132 (8.2)	12 (5.3)	46 (11.4)	23 (7.1)	44 (8.7)	51 (6.6)	14 (7.3)
膵 臓	115 (7.5)	15 (8.4)	40 (9.0)	28 (10.2)	27 (6.9)	59 (8.5)	7 (3.2)
乳 房	123 (11.1)	13 (9.0)	30 (13.0)	15 (7.7)	30 (13.6)	37 (6.6)	8 (12.0)
胆嚢・胆管	84 (5.0)	11 (4.0)	20 (4.3)	14 (3.6)	19 (4.2)	25 (3.5)	12 (3.8)
そ の 他	407 (27.4)	50 (24.1)	113 (30.4)	75 (28.7)	122 (30.8)	162 (27.5)	40 (18.4)
合 計	1,324 (87.9)	152 (71.9)	384 (95.1)	227 (81.9)	376 (89.3)	555 (85.0)	138 (79.8)

注）死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整

## 7. (参考) 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（人口10万対）

表7-1 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（男性、2009年）

	全部位		肺		胃		肝 臓	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	4,607	179.2	1,145	44.2	691	26.5	621	24.9
全 国	206,352	183.3	49,035	42.5	32,776	29.0	21,637	19.7

	膵 臓		結 腸		前立腺		胆嚢・胆管	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	285	11.3	281	10.8	224	7.3*	182	7.0
全 国	14,094	12.9	14,166	12.5	10,036	7.7	8,598	7.2

表7-2 広島県および全国の悪性腫瘍死亡数・死亡率（女性、2009年）

	全部位		肺		胃		結 腸	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	3,142	88.1	433	11.3	374	9.6	324	8.4
全 国	137,753	92.2	18,548	11.4	17,241	10.7	14,526	8.6

	肝 臓		膵 臓		乳 房		胆嚢・胆管	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
広島県	320	8.1	289	7.9	254	10.3	183	4.4
全 国	11,088	6.6	12,697	8.0	11,918	11.8	9,001	4.8

資料) 人口動態統計

注) 死亡率は人口10万対、1985年日本モデル人口で調整  
\* 広島県のがん登録（平成21年集計）、平成25年3月より引用



## 8. (参考) 悪性腫瘍の主要部位別登録数・登録割合の経年変化 (1993～2009年)

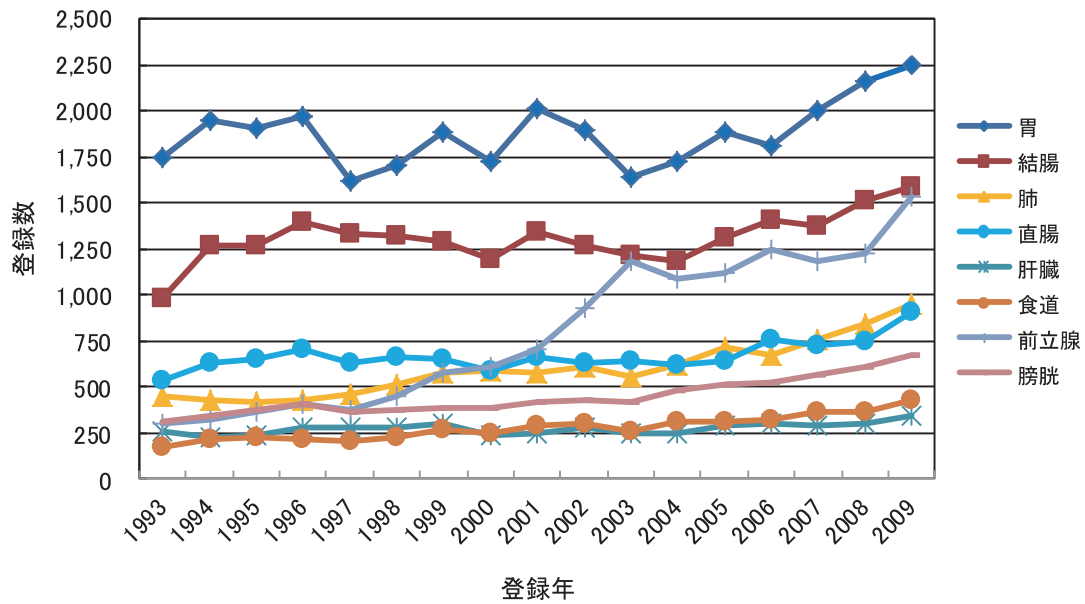


図 8-1 悪性腫瘍の主要部位別登録数の経年変化 (男性)

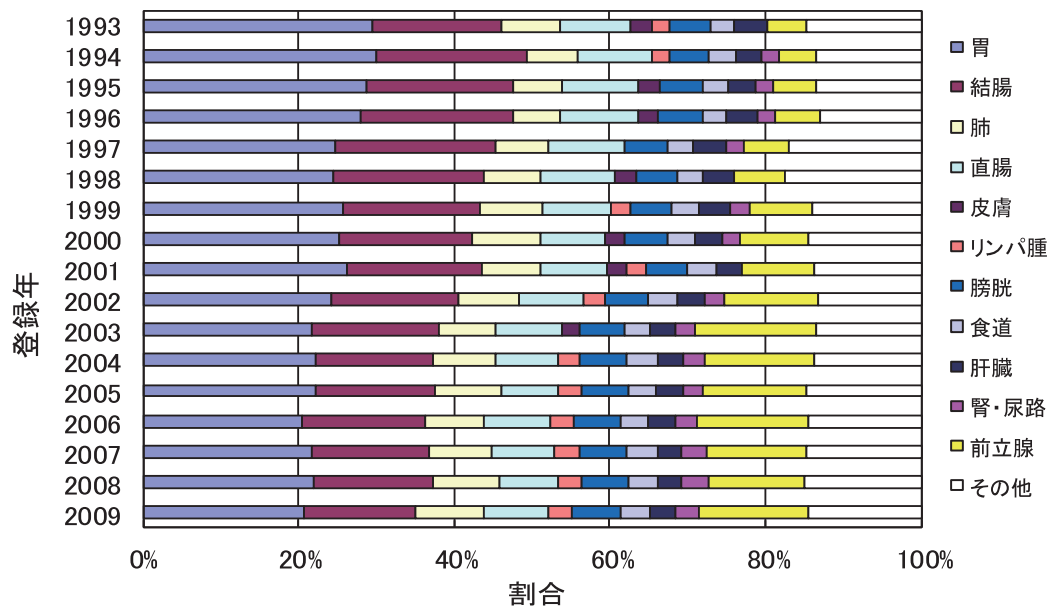


図 8-2 悪性腫瘍の主要部位別登録数の割合の経年変化 (男性)

表8-1 悪性腫瘍の主要部位別登録数と割合（男性、1993～2009年）

	胃	結腸	肺	肝臓	食道	前立腺	直腸	膀胱	リンパ腫	皮膚	腎・尿路	その他	合計
1993	1,743 (29.4)	980 (16.6)	444 (7.5)	258 (4.4)	177 (3.0)	300 (5.1)	539 (9.1)	312 (5.3)	135 (2.3)	163 (2.8)	—	868 (14.7)	5,919 (100.0)
1994	1,953 (29.9)	1,269 (19.4)	432 (6.6)	223 (3.4)	215 (3.3)	321 (4.9)	631 (9.6)	341 (5.2)	135 (2.1)	—	141 (2.2)	879 (13.4)	6,540 (100.0)
1995	1,907 (28.6)	1,266 (19.0)	418 (6.3)	236 (3.5)	226 (3.4)	359 (5.4)	647 (9.7)	372 (5.6)	—	177 (2.7)	145 (2.2)	905 (13.6)	6,658 (100.0)
1996	1,972 (27.9)	1,392 (19.7)	429 (6.1)	279 (3.9)	218 (3.1)	405 (5.7)	699 (9.9)	409 (5.8)	—	179 (2.5)	171 (2.4)	916 (13.0)	7,069 (100.0)
1997	1,620 (24.8)	1,337 (20.5)	455 (7.0)	277 (4.2)	208 (3.2)	375 (5.7)	633 (9.7)	363 (5.6)	—	—	154 (2.4)	1,115 (17.1)	6,537 (100.0)
1998	1,699 (24.6)	1,325 (19.2)	510 (7.4)	278 (4.0)	226 (3.3)	450 (6.5)	660 (9.5)	376 (5.4)	—	183 (2.6)	—	1,209 (17.5)	6,916 (100.0)
1999	1,888 (25.7)	1,294 (17.6)	578 (7.9)	295 (4.0)	268 (3.7)	576 (7.9)	646 (8.8)	386 (5.3)	186 (2.5)	—	186 (2.5)	1,031 (14.1)	7,334 (100.0)
2000	1,728 (25.1)	1,190 (17.3)	589 (8.6)	232 (3.4)	245 (3.6)	605 (8.8)	584 (8.5)	388 (5.6)	—	163 (2.4)	164 (2.4)	992 (14.4)	6,880 (100.0)
2001	2,016 (26.2)	1,346 (17.5)	575 (7.5)	246 (3.2)	289 (3.8)	708 (9.2)	665 (8.6)	413 (5.4)	187 (2.4)	194 (2.5)	—	1,064 (13.8)	7,703 (100.0)
2002	1,895 (24.3)	1,269 (16.3)	608 (7.8)	283 (3.6)	297 (3.8)	929 (11.9)	633 (8.1)	425 (5.5)	227 (2.9)	—	191 (2.4)	1,039 (13.3)	7,796 (100.0)
2003	1,638 (21.8)	1,214 (16.1)	560 (7.4)	248 (3.3)	255 (3.4)	1,186 (15.8)	640 (8.5)	422 (5.6)	—	175 (2.3)	174 (2.3)	1,008 (13.4)	7,520 (100.0)
2004	1,725 (22.2)	1,179 (15.2)	614 (7.9)	249 (3.2)	310 (4.0)	1,085 (14.0)	621 (8.0)	482 (6.2)	216 (2.8)	—	222 (2.9)	1,074 (13.8)	7,777 (100.0)
2005	1,886 (22.1)	1,314 (15.4)	714 (8.4)	287 (3.4)	313 (3.7)	1,116 (13.1)	642 (7.5)	518 (6.1)	236 (2.8)	—	230 (2.7)	1,265 (14.8)	8,521 (100.0)
2006	1,806 (20.4)	1,406 (15.9)	674 (7.6)	302 (3.4)	320 (3.6)	1,251 (14.1)	762 (8.6)	521 (5.9)	264 (3.0)	—	261 (2.9)	1,294 (14.6)	8,861 (100.0)
2007	1,999 (21.7)	1,373 (14.9)	757 (8.2)	292 (3.2)	363 (3.9)	1,179 (12.8)	730 (7.9)	564 (6.1)	298 (3.2)	—	291 (3.2)	1,356 (14.7)	9,202 (100.0)
2008	2,156 (21.9)	1,514 (15.4)	838 (8.5)	298 (3.0)	365 (3.7)	1,223 (12.4)	752 (7.6)	607 (6.2)	274 (2.8)	—	340 (3.5)	1,472 (15.0)	9,839 (100.0)
2009	2,250 (20.6)	1,584 (14.5)	953 (8.7)	344 (3.1)	429 (3.9)	1,538 (14.1)	902 (8.3)	672 (6.2)	333 (3.0)	—	342 (3.1)	1,574 (14.4)	10,921 (100.0)

上位10部位について集計した。「—」の登録数はその他に含まれる。

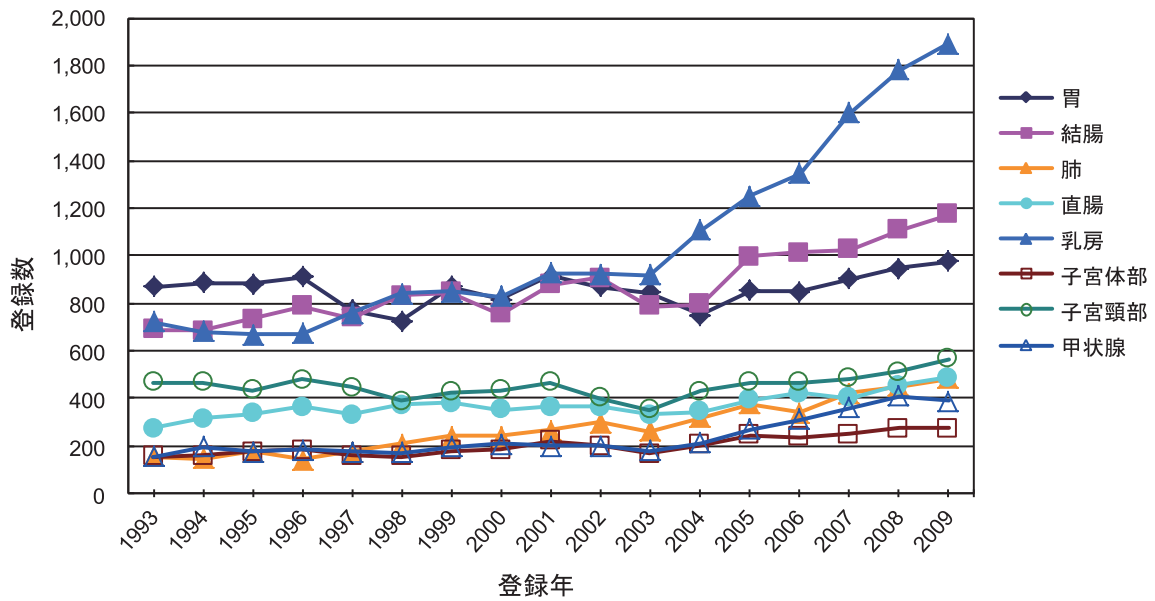


図 8-3 悪性腫瘍の主要部位別登録数の経年変化（女性）

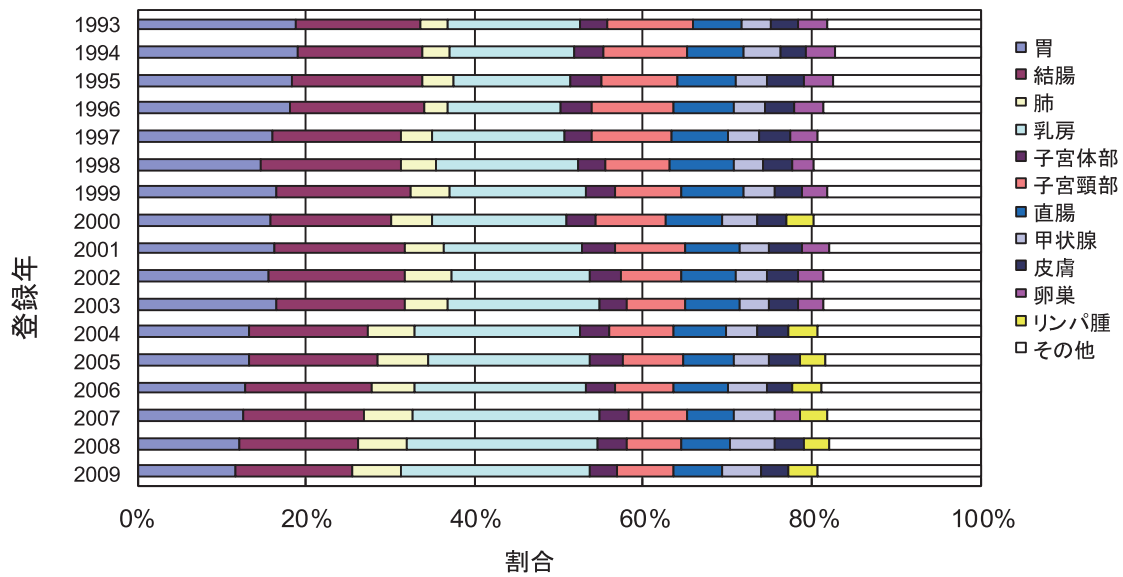


図 8-4 悪性腫瘍の主要部位別登録数の割合の経年変化（女性）

表8-2 悪性腫瘍の主要部位別登録数と割合（女性、1993～2009年）

	胃	結腸	肺	直腸	乳房	子宮体部	子宮頸部	甲状腺	皮膚	卵巣	リンパ腫	その他	合計
1993	870 (18.7)	687 (14.8)	156 (3.4)	274 (5.9)	723 (15.6)	153 (3.3)	468 (10.1)	155 (3.3)	149 (3.2)	168 (3.6)	—	842 (18.1)	4,645 (100.0)
1994	885 (19.1)	683 (14.8)	148 (3.2)	313 (6.8)	680 (14.7)	158 (3.4)	466 (10.1)	196 (4.2)	144 (3.1)	163 (3.5)	—	793 (17.1)	4,629 (100.0)
1995	880 (18.4)	733 (15.3)	176 (3.7)	335 (7.0)	667 (13.9)	173 (3.6)	435 (9.1)	175 (3.7)	202 (4.2)	175 (3.7)	—	831 (17.4)	4,782 (100.0)
1996	912 (18.2)	789 (15.8)	141 (2.8)	364 (7.3)	674 (13.5)	183 (3.7)	480 (9.6)	182 (3.6)	173 (3.5)	177 (3.5)	—	933 (18.6)	5,008 (100.0)
1997	770 (16.0)	736 (15.3)	175 (3.6)	330 (6.9)	757 (15.7)	159 (3.3)	447 (9.3)	174 (3.6)	178 (3.7)	155 (3.2)	—	930 (19.3)	4,811 (100.0)
1998	727 (14.6)	831 (16.7)	209 (4.2)	373 (7.5)	839 (16.8)	153 (3.1)	389 (7.8)	170 (3.4)	172 (3.5)	136 (2.7)	—	981 (19.7)	4,980 (100.0)
1999	868 (16.5)	845 (16.0)	239 (4.5)	381 (7.2)	850 (16.1)	181 (3.4)	425 (8.1)	195 (3.7)	176 (3.3)	161 (3.1)	—	954 (18.1)	5,275 (100.0)
2000	814 (15.7)	754 (14.5)	241 (4.6)	350 (6.7)	827 (15.9)	182 (3.5)	434 (8.4)	208 (4.0)	190 (3.7)	—	168 (3.2)	1,021 (19.7)	5,189 (100.0)
2001	916 (16.2)	878 (15.5)	267 (4.7)	364 (6.4)	928 (16.4)	220 (3.9)	468 (8.3)	198 (3.5)	228 (4.0)	178 (3.1)	—	1,016 (17.9)	5,661 (100.0)
2002	868 (15.6)	905 (16.2)	299 (5.4)	365 (6.5)	924 (16.6)	200 (3.6)	401 (7.2)	201 (3.6)	209 (3.7)	169 (3.0)	—	1,033 (18.5)	5,574 (100.0)
2003	844 (16.4)	788 (15.4)	262 (5.1)	330 (6.4)	920 (17.9)	168 (3.3)	353 (6.9)	180 (3.5)	176 (3.4)	151 (2.9)	—	959 (18.7)	5,131 (100.0)
2004	748 (13.2)	797 (14.1)	317 (5.6)	344 (6.1)	1,109 (19.6)	202 (3.6)	430 (7.6)	212 (3.7)	216 (3.8)	—	187 (3.3)	1,096 (19.4)	5,658 (100.0)
2005	852 (13.2)	997 (15.4)	375 (5.8)	394 (6.1)	1,252 (19.4)	245 (3.8)	466 (7.2)	270 (4.2)	236 (3.6)	—	195 (3.0)	1,185 (18.3)	6,467 (100.0)
2006	848 (12.7)	1,011 (15.2)	338 (5.1)	422 (6.3)	1,347 (20.2)	237 (3.6)	467 (7.0)	310 (4.6)	203 (3.0)	—	227 (3.4)	1,258 (18.9)	6,668 (100.0)
2007	903 (12.6)	1,026 (14.3)	421 (5.9)	400 (5.6)	1,601 (22.3)	249 (3.5)	483 (6.7)	360 (5.0)	—	216 (3.0)	231 (3.2)	1,304 (18.1)	7,194 (100.0)
2008	947 (12.1)	1,109 (14.1)	449 (5.7)	453 (5.8)	1,782 (22.7)	274 (3.5)	511 (6.5)	410 (5.2)	285 (3.6)	—	236 (3.0)	1,400 (17.8)	7,856 (100.0)
2009	975 (11.6)	1,174 (13.9)	483 (5.7)	486 (5.8)	1,892 (22.4)	272 (3.2)	566 (6.7)	390 (4.6)	281 (3.3)	—	282 (3.3)	1,632 (19.4)	8,433 (100.0)

上位10部位について集計した。「—」の登録数はその他に含まれる。